

先端研究拠点事業—国際戦略型—  
「ソフトマターと情報に関する非平衡ダイナミクス」  
セミナー・シンポジウム 派遣報告書

2013 年 10 月 15 日

氏名(ふりがな)	酒井 佑士 (さかい ゆうじ)
所属機関・部局・専攻内の所属分野	東京大学大学院 総合文化研究科 広域科学専攻 相関基礎科学系 物性理論グループ 福島研究室
身分・学年 (学生の場合は指導教員名)	修士 2 年 指導教員: 福島 孝治 准教授
メールアドレス	yuji0920@huku.c.u-tokyo.ac.jp
電話番号、FAX	03-5454-6513 (内線 46513)

セミナー・ シンポジウム名	Statistical physics, Optimization, Inference and Message-Passing algorithms
場所 (国名・都市)	フランス・レズーシュ
派遣期間	9/30 - 10/13
セミナー等の日程	9/30 - 10/10
URL	<a href="http://leshouches2013.krzakala.org/">http://leshouches2013.krzakala.org/</a>

私は、2013 年 9 月 30 日から 10 月 10 日までフランスのレズーシュで開かれたセミナー "Statistical physics, Optimization, Inference and Message-Passing algorithms" に参加した。スイスのジュネーヴ空港から車で約 1 時間のフランスの山奥で、約 2 週間にわたって、世界各国から招聘された講師陣からの lecture を受けた。近年発展が目覚ましい情報統計力学がメインである。たとえば、K-SAT 問題に代表される制約充足問題に対して、問題の基本的な性質からはじまり、Belief-Propagation に代表される Message-Passing アルゴリズムによって近似的に解を得る手法など、統計力学的な視点からの制約充足問題へのアプローチを学んだ。また、参加者によるポスター発表もおこなわれ、様々な研究に触れることによっていい刺激を得た。これらの経験を自らの研究活動に生かしていきたいと思う。この 2 週間は、私にとって大変有意義であったと確信している。